

保存版

名古屋市守山区瀬古学区

水害手作りハザードマップ

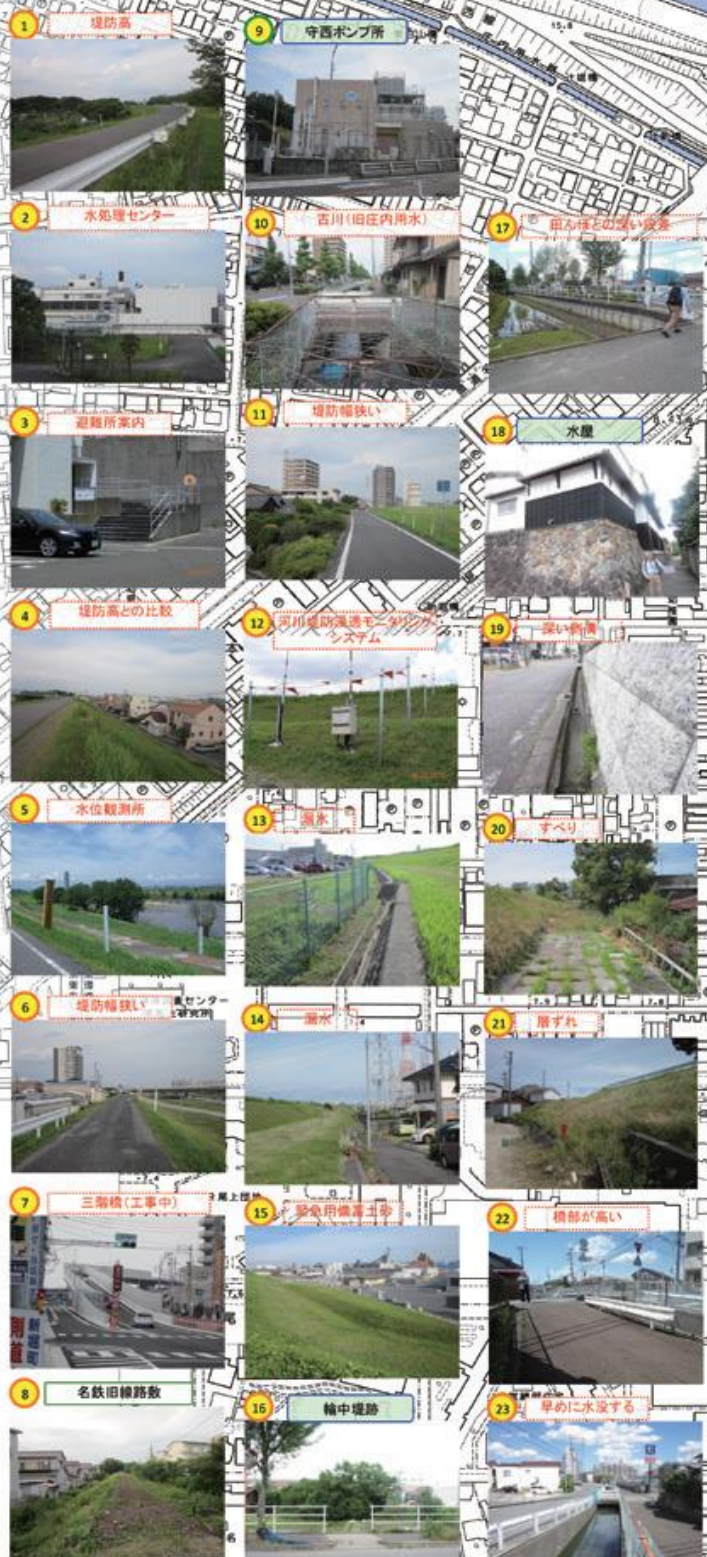
モリコロ基金助成事業

2017年 9月

瀬古学区自主防災会

※この地域は「重要水防施設」として「堤防高」「堤防断面」「法面・すべり」において水防上重要な区間とされています。
(平成29年5月時点)
詳細は国土交通省庄内河川事務所HP参照
・<http://www.cbr.mlit.go.jp/shonai/bousai/suibou/>

- 図例
- 避難所.....
 - 一時避難所.....
 - 水が早めにたまりやすい場所.....
 - 水が流れ込む方向.....
 - ツタの伸びた側溝.....
 - 避難所.....
 - 堤防(メートル)..... 8.5
 - その他危険箇所.....



注意点

- 冠水時、田畑と道路の境界の不明箇所多数
- 避難所の瀬古小は標高が低いため避難所としては疑問
- 避難の基本は住宅2階以上
- 避難時用水路や田んぼと接している道路は避ける
- 川西地区は緑化地域で高さ10m以上の建物を建てる
- 輪中堤があったようにこの地区は低地であった
- 洪水ハザードマップでは浸水深さ5m程度であり、早めの避難が必要
- 東海豪雨による内水氾濫は1~2m程度であった

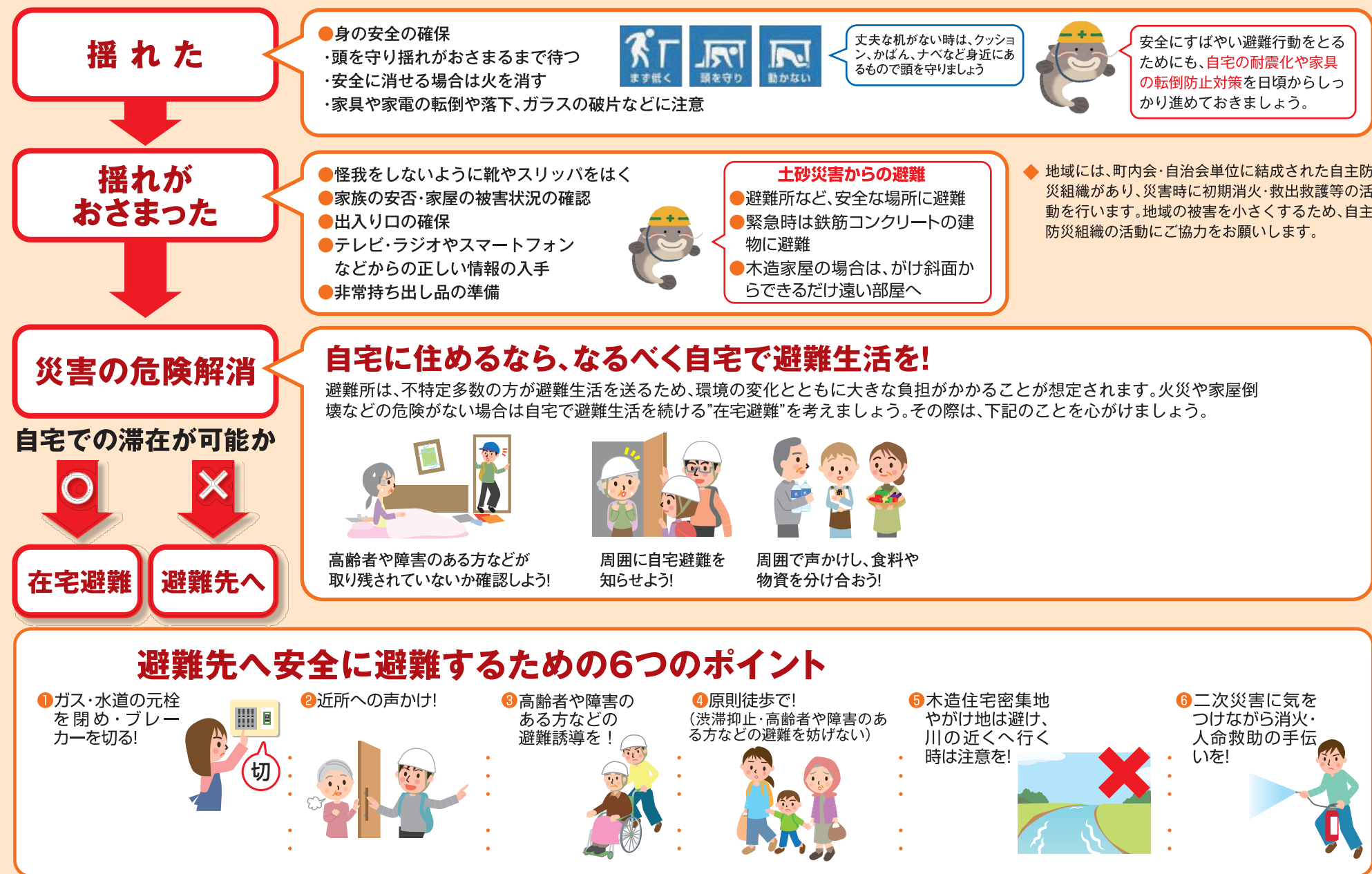
今後の課題

- 【私たちの課題・心構え】
- 避難所が近くにない
 - 一時避難所の拡充、候補建物の管理者との交渉
 - 庄内川が決壊した場合、この地域は逃げ場がないので、早めの判断で広域避難ができるように自衛から心がけておく
 - 用水があふれて、側溝から住宅へ流れてくる事が心配
 - メグミルク、東西住宅を一時避難所としてお願いする
 - 工場の外にあるバレット等を片付けてほしい(流出危険)
 - 避難場所、避難路を各自で確認する
 - 地元企業に駐車場など借りられないか協力を求める

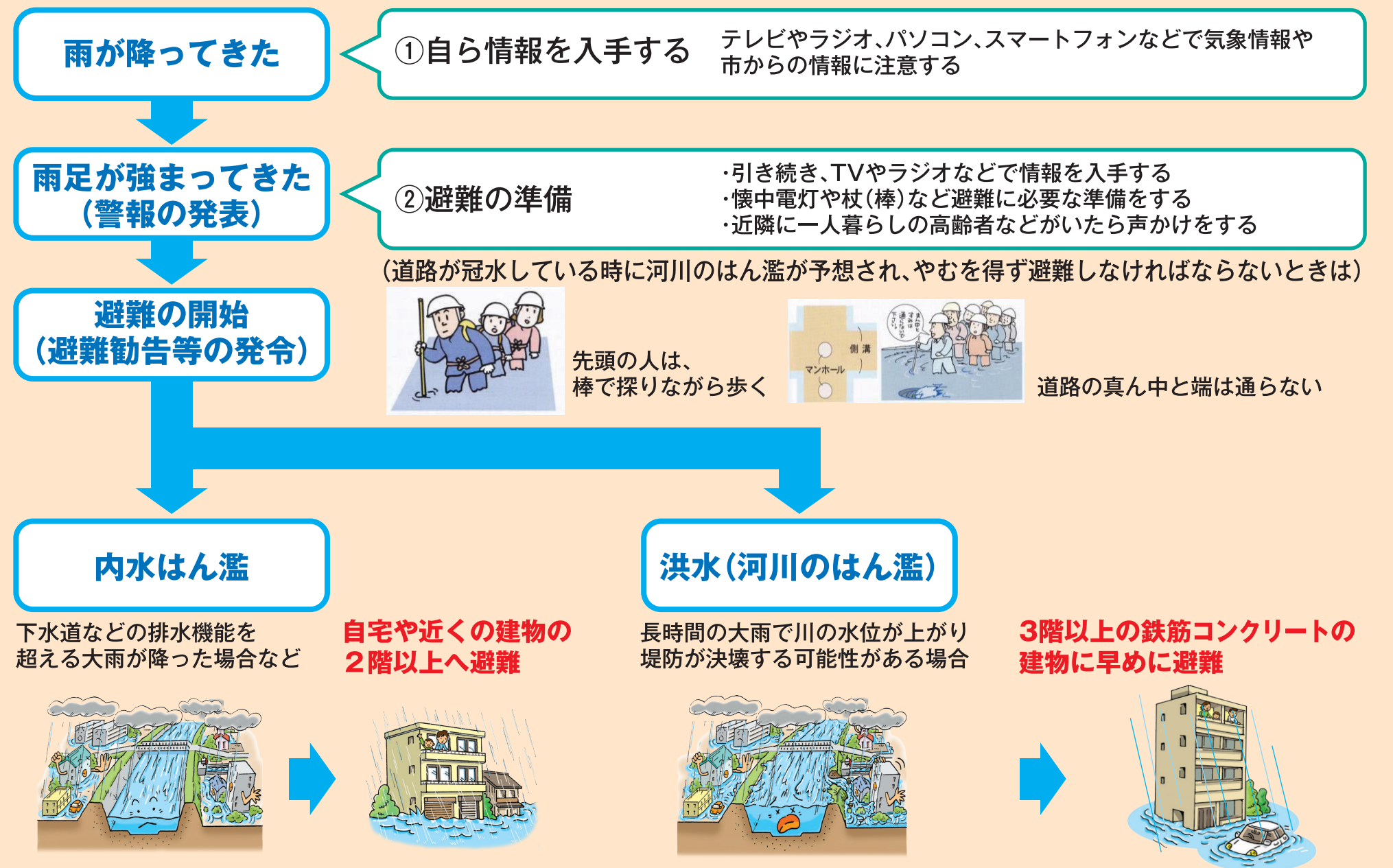
- 【行政との話し合い必要】
- 広域避難が必要な場合に三階建てを一方通行にして欲しい
 - 広域避難が必要な場合に上飯田地区に避難場所を確保して欲しい
 - 水が溢れる場所は毎回同じで排水の見直しを
 - ツタのない側溝にツタをして欲しい
 - 避難場所をわかりやすくして欲しい
 - 瀬古会館を3階建てに
 - 非常時の広報車の活動をわかりやすく
 - 新堀ポンプ場の能力向上を
 - 避難場所として、自衛隊、生涯学習センター、守山中学校など検討して欲しい
 - 瀬古学区は名古屋市でも特殊で、庄内川決壊に対して非常に弱い地域。高台を設けるなどの特別な措置をお願いしたい。

この地図は、名古屋市都市計画基本図(平成27年)を使用しました。

地震発生！震災時の対応



台風や大雨が接近！風水害時の対応



守山区瀬古学区 災害時の特性と対策

南海トラフ巨大地震が発生した場合、名古屋市中でも比較強い震度6強ないし震度6弱の揺れが想定されます。まずは身を守りましょう。このときに怪我をしないよう、建物の耐震化や家具の転倒防止などの耐震対策に努めましょう。揺れがおさまった後、自宅が被害を受けたかまたは受けるおそれがある場合は適切な避難を行いましょう。また、液状化現象が起きる可能性が高い箇所もいくつかありますので、建物が傾いたり、道路の一部が沈んだり、泥水が溢れ出したりして通れなくなる可能性もふまへ、適切な避難先と、そこまで安全にたどり着くための経路をあらかじめ考えておきましょう。瀬古学区は、庄内川と矢田川の合流地点に位置し、両河川に挟まれた古くは輪中が発達した地域です。そのため、現在でも川の水位より土地が低く、ひとたび洪水が起こると、広い範囲で3～4m以上の浸水被害が想定されています。普段から大雨時の情報収集や避難方法などを確認しておき、万が一堤防が決壊しそうなときには、いち早く避難行動が取れるようにしておきましょう。

一人では逃げるのが難しい方への対応

過去の災害では、周囲からの「声かけ」と「避難の手伝い」が、下記のような高齢者や障害のある方などの避難行動を早めました。日頃から一人で逃げるのが難しい方を把握し、地域みんなで、いち早く避難行動が取れるよう協力しましょう。

情報の入手や判断が難しい方

●例えばこんな方 目が見えない方、耳の聞こえない方、認知症の方、知的障害のある方、日本語が苦手な外国人、ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯など

●対応方法

やさしい言葉でゆっくり声かけ

メモや、身振り手振りで伝える

移動が難しい方

●例えばこんな方 普段、杖・押し車・車椅子などを使っている人、寝たきりの人、けが人、病人、妊婦さんなど

●対応方法

複数で手伝う

身近にあるものを利用する

避難の時の豆知識 非常持ち出し袋を準備しましょう！

避難する時に持っていくもの

- 防災用品
 - 携帯ラジオ
 - ヘルメット・防災ずきん
 - 軍手
 - マスク
 - 照明等
 - 懐中電灯（電池含む）
 - マッチ・ライター
 - 貴重品
 - 現金（小銭も必要）
 - 預（貯）金通帳の写し
 - 健康保険証・免許証の写し
 - カード類
 - 認印・印鑑など
 - 医療用品
 - 三角せん
 - 包帯・ガーゼ
 - ばんそうこう
 - 消毒薬
 - ウェットティッシュ（ティッシュ）
 - お薬手帳の写し
 - 食器類
 - はし・スプーン
 - 紙皿・紙コップ
 - 衣料品
 - 衣料（着替え）
 - タオル（大小2種類）
 - 便利用品
 - 筆記用具
 - 新聞紙
 - 携帯用トイレ
 - キッチン用ラップ
 - 使い捨てカイロ
 - 雨具
 - 手動携帯電話充電器
 - その他（個人的に必要なもの）
 - 粉ミルク
 - 紙おむつ
 - 生理用品
 - 予備のメガネ・補聴器など
- ゴミ袋をカッパに
- 新聞を体にまいて防寒
- ラップをお皿にいて節水

我が家の防災メモ

災害発生時に、必ずしも家族が一緒にいるとは限りません。家族の連絡の手段や集合場所をきちんと決めておきましょう。

○太枠内に書き込みましょう。

項目	名称	所在地	電話番号
我が家の避難場所			
家族の名前	連絡先	電話番号	メモ

もしもの時の連絡方法

「災害用伝言ダイヤル171」の活用

大規模災害発生時に家族の安否等の情報を電話で伝言として保存したり、再生することのできるNTTが行うサービスです。

伝言の録音方法

171 にダイヤルする

ガイダンスが流れます

録音の場合 1

ガイダンスが流れます

伝言の再生方法

171 にダイヤルする

ガイダンスが流れます

再生の場合 2

ガイダンスが流れます

「災害用伝言板サービス」の活用

大規模災害発生時に家族の安否等の情報を携帯電話を使って文字で登録したり、確認することができるサービスです。お問い合わせは携帯電話各社まで。

「災害用伝言ダイヤル171」
「災害用伝言板サービス」
を体験してみよう！

体験できる日

- 毎月1日及び15日（1月は1日～3日）
- 防災週間（8月30日～9月5日）
- 防災とボランティア週間（1月15日～21日）

災害時連絡先 情報入手先一覧

守山区役所（区本部）	793-3434（代表） 796-4511～6（ダイヤルイン）
守山消防署	791-0119
守山土木事務所	793-8531
東部管路センター（下水道）	721-2275
中部電力旭名東営業所	0120-985-717
東邦ガス北営業所	902-1111
NTT西日本	113
守山営業所（水道）	791-6311

名古屋市営バス・地下鉄
<http://www.kotsu.city.nagoya.jp/>

名古屋臨海高速鉄道（あおなみ線）
<http://www.aonamiline.co.jp/>

東海旅客鉄道（JR東海）
<http://jr-central.co.jp/>

名古屋鉄道・バス
<http://www.meitetsu.co.jp/>

近畿日本鉄道
<http://www.kintetsu.co.jp/>

日本道路交通情報センター
<http://www.jartic.or.jp/>